

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 47' 38"		
				経度	135° 45' 43"		
上区橋 (フリガナ) カミクハシ		市道打垣内野神線	京都府京田辺市普賢寺下大門				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
京田辺市	2017.3.7	普賢寺川	有	一般道	その他	水道	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

		点検者	サンスイコンサルタント(株)		点検責任者	大塚 正樹
点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	II	錆	写真A 主桁03		
	横桁	II	錆	写真B 横桁03		
	床版	I				
下部構造	II	うき	写真C A2橋台			
支承部	II	錆				
その他	II	伸縮装置Co欠損	写真D A2上			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	上部工鋼部材全体に軽微な錆が発生している		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1964年	12m	6.0m

← 起点

終点 →

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(主桁)【判定区分: Ⅱ】	上部構造(横桁)【判定区分: Ⅱ】
<p data-bbox="168 327 257 359">写真-A</p>  <p data-bbox="474 783 770 815">主桁03 全体に軽微な錆</p>	<p data-bbox="1146 327 1236 359">写真-B</p>  <p data-bbox="1406 775 1702 807">横桁03 全体に軽微な錆</p>
下部構造【判定区分: Ⅱ】	その他(伸縮装置)【判定区分: Ⅱ】
<p data-bbox="138 981 228 1013">写真-C</p>  <p data-bbox="468 1406 826 1437">A2橋台 胸壁 うき 400×400</p>	<p data-bbox="1167 949 1256 981">写真-D</p>  <p data-bbox="1346 1406 2040 1437">伸縮装置 A2上 後打ちコンクリートの欠損 380×200×20</p>